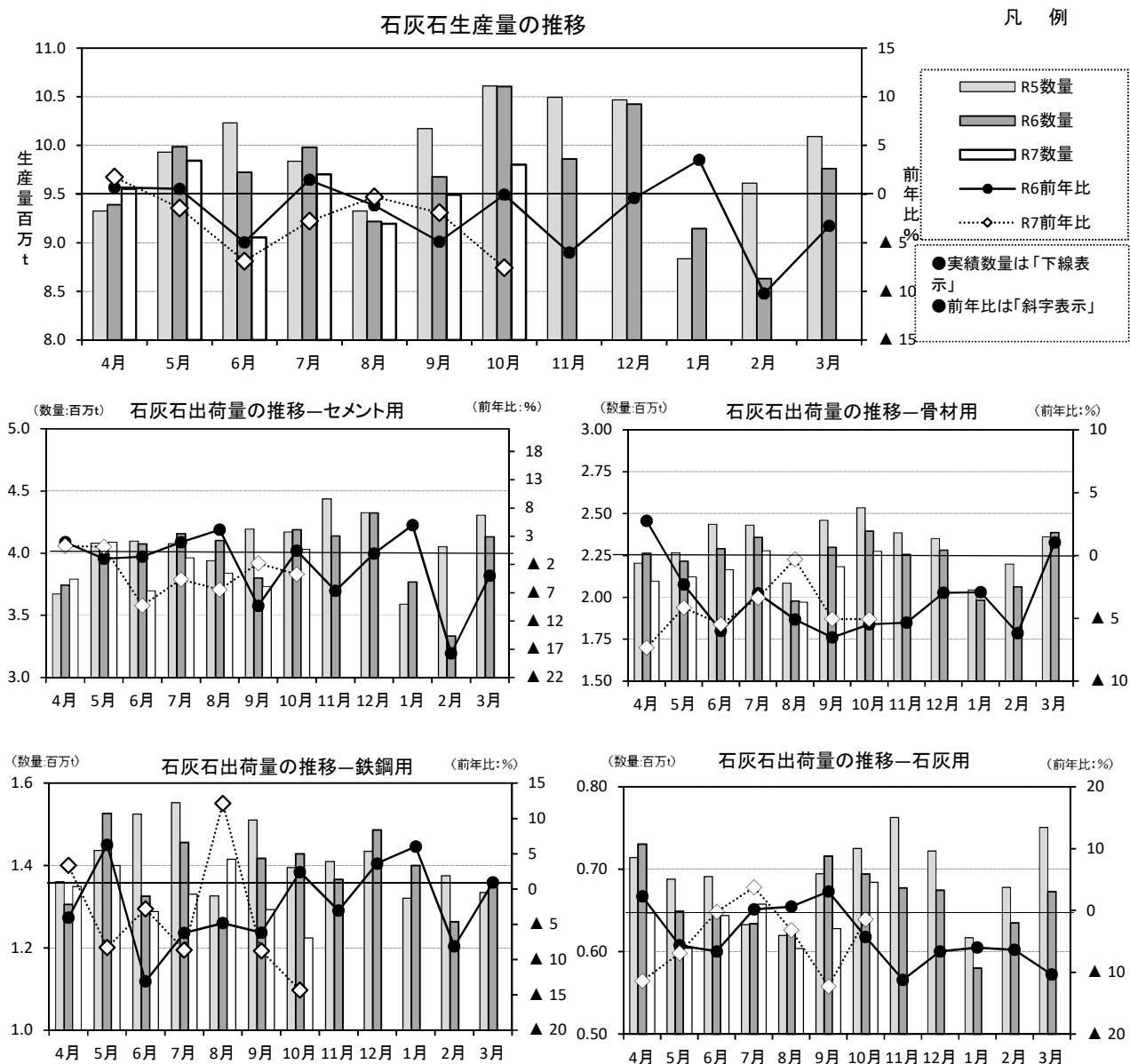


1. 石灰石の需給状況—令和7年10月(速報)

- ①生産量は9.8百万t、対前年比▲7.6%で、6ヶ月連続のマイナス。
- ②出荷量は9.8百万t、対前年比▲4.0%で、2ヶ月連続のマイナス。
- ③用途別では、
セメント用は403万t(▲3.8%)で、5ヶ月連続のマイナス。
骨材用は227万t(▲5.1%)で、7ヶ月連続のマイナス。
鉄鋼用は122万t(▲14.3%)で、2ヶ月連続のマイナス。
- ④輸出は64.5万t(0.6%)で、プラスに転じた。

(注)数量及び前年比は下のグラフに表示していますが、詳細は「月例需給データ」を参照ください。



(注1)協会の石灰石需給統計は経済産業省統計に協会会員連続統計を加味して算定。また、「石灰用」は会員統計より推計算定の上、経産省統計「その他用」より分離表示している。

(注2)速報値は当協会会員統計(実績値)より推計算定している。

2. 石灰石需要家業界の需給状況—令和7年10月

■セメント

- ①生産量は389万t(▲4.8%)で、2ヶ月連続のマイナス。
- ②国内販売量は288万t(▲6.1%)で、38ヶ月連続のマイナス。
- ③輸出は68.1万t(1.2%)で、4ヶ月連続のプラス。

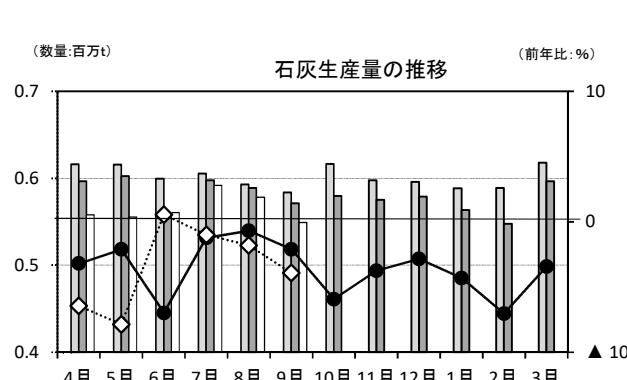
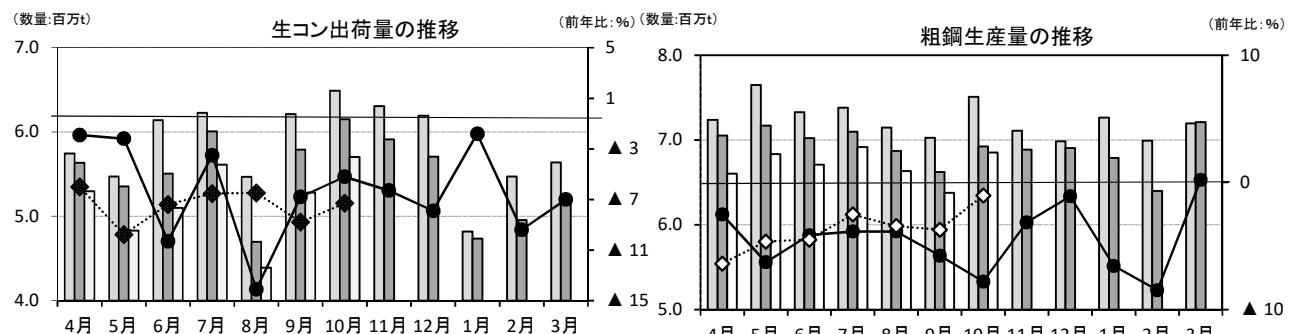
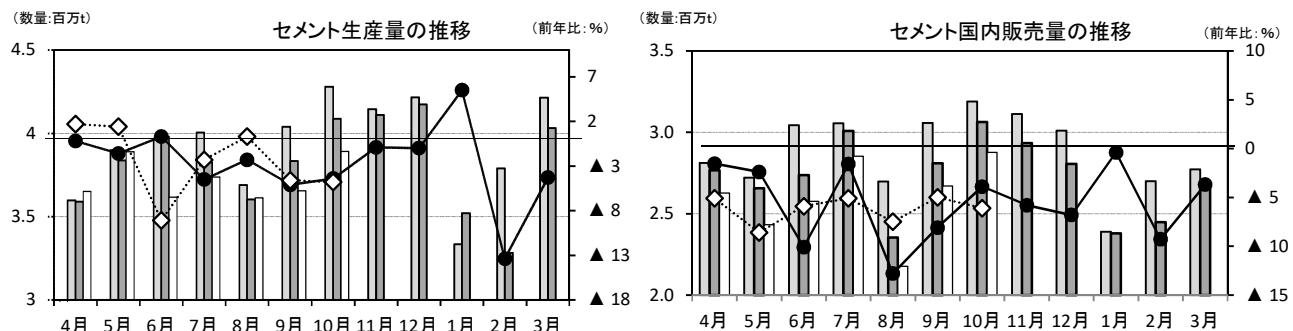
■生コン

- ①出荷量は570万m³、(▲7.3%)で、38ヶ月連続のマイナス。

■鉄鋼

- ①粗鋼生産量は685万t(▲1.0%)で、7ヶ月連続のマイナス。

(注)数量及び前年比は下のグラフに表示していますが、詳細は「月例需給データ」を参照ください。



地区	10月	前年比	セメント国内販売		生コン出荷量		(千t・%)	
			2025年度	前年比	地区	10月	前年比	2025年度
北海道	186	4.3	1,107	2.8	北海道	354	1.1	2,023
東北	224	2.7	1,290	▲7.2	東北	416	7.5	2,395
関東1区	688	▲5.8	4,485	▲5.2	関東1区	1,432	▲8.2	9,490
関東2区	264	▲7.7	1,630	▲7.7	関東2区	451	▲10.2	2,790
北陸	133	▲10.4	803	▲5.4	北陸	269	▲9.3	1,605
東海	324	▲9.2	2,082	▲7.5	東海	662	▲11.7	4,354
近畿	402	▲9.4	2,729	▲6.3	近畿	817	▲7.5	5,348
四国	95	▲4.7	563	▲4.9	四国	203	▲12.7	1,249
中国	169	▲6.1	1,047	▲8.3	中国	307	▲5.8	1,907
九州	336	▲6.0	2,078	▲8.1	九州	678	▲8.6	4,260
沖縄	56	▲15.5	400	▲6.2	沖縄	112	▲8.2	793
全国	2,876	▲6.1	18,212	▲6.1	全国	5,702	▲7.3	36,214
								▲7.5

(注)セメント(含む速報値)はセメント協会、生コンは全生連、粗鋼・石灰は経産省統計による。粗鋼の速報値は鉄鋼連盟による。